

ZOOM

会場

# 乳幼児の食べる機能と行動の発達

～食べる機能はどう育つか～

日時

6月19日(水) 18:30-21:00



講師

井上美津子 先生

昭和大学歯学部 小児成育歯科学講座 客員教授

お乳を吸うことから始まる小児の食べる機能は、乳歯の萌出とともに咀嚼(そしゃく)を覚えていき、乳幼児期にめざましく発達します。そして小児を取り巻く環境は、この食べる機能や行動の発達にプラスにもマイナスにも影響を及ぼしています。

今回の講義では、哺乳・離乳・咀嚼にいたる「食べる機能の発達過程」と、そこでみられやすい問題をスライドを見ながら解説します。また、適切な支援・指導の方法を、小児歯科の最前線で活躍する井上先生によりわかりやすくお話していただきます。

定員先着 **会場 10名 Zoom90名**

●参加費 新医協会員 1,500円  
一般 3,500円  
(資料代含む)

●オンライン ZOOM  
会場 新医協事務所

JR・私鉄各線「池袋」駅直ぐ

申込方法、メール(自動返信メールの内容に沿って)・FAXでお申込み後、下記口座等に参加費をお振込み下さい。  
ご入金確認後に受講票(ID,PW)等をお送りいたします。

郵便振替、00110-4-193012 新日本医師協会東京支部 〇一九店(当座)0193012

主催、新医協(新日本医師協会) 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-10-2-405

TEL: 03-3988-8387 FAX: 03-3983-6165

講演会専用E-mail: kouen@shinikyo.com HP: http://shinikyo.com

..... 講演会申込書 各項目に  を入れてください .....



新医協 WEB サイト ↑

5月11日(土) 育てにくい子にはわけがある"会場限定"

5月25日(土) 発達に問題のある子どもと保護者への支援

6月6日(木) 排尿のしくみとトイレトレーニング

6月19日(水) 乳幼児の食べる機能と行動の発達

6月29日(土) 幼児期のことばの発達の基礎知識と関わり方

7月5日(金) 子どものからだと心の現実

7月12日(金) ダウン症の最新の医療・教育・療育

氏名: \_\_\_\_\_ 職種: \_\_\_\_\_ □一般・□会員

勤務先名: \_\_\_\_\_ 勤務先 Tel: \_\_\_\_\_

参加方法: 会場・Zoom 連絡用E-mail: \_\_\_\_\_

受講票の送り先: 自宅・勤務先 〒 \_\_\_\_\_

領収書: 要・不要 領収書宛名: \_\_\_\_\_

事前質問: \_\_\_\_\_

## 会場案内

# 新医協(新日本医師協会)事務所

東京都豊島区西池袋 1-10-2 日高ビル 405

- ・会場(事務所)参加は10名のみです。
- ・定員を越える場合は、オンラインでお願いいたします。
- ・日高ビルにはエレベーターはございません。



JR線、西武池袋線、東京メトロ丸ノ内線、東京メトロ副都心線、東京メトロ有楽町線、東武東上線「池袋駅 西口(南) \*メトロポリタン口」から直ぐ。  
「焼肉 牛兵衛」が入る日高ビル 4階



Google Map

## 新医協の会員になりませんか？

新医協(新日本医師協会)は、『国民の生命と健康を守り、国民本位の医学・保健・医療・福祉の進歩をめざす』ことを目的とした個人加盟の学術団体で、同時にそれらの改革に取り組む実践団体です(1948年創立)。

近年、小児保健・子どもの発達障害に関する学習の要望が高いことから、さまざまな講演会を毎年春と秋に開催し、多くの保育関係者や養護教諭・保健師の皆さまにご参加いただいております。

どなたでも、新医協の会員になることができ、会員は講演会に『会員割引』にて参加することができます。会費は月2回発行のニュース代を含め月額800円(医師は1400円)です。さらに研究会にも無料で参加できます。ぜひ、ご入会を検討いただけましたら幸いです。

## 多職種で学びあう場

新医協の会員には、医師・歯科医師・教員・保健師・看護師・臨床心理士・臨床検査技師・薬剤師・鍼灸師・養護教諭・栄養士・歯科衛生士・作業療法士・食品衛生監視員・環境衛生監視員・保育士・医療事務員など多職種で構成されています。定期的に分野ごとの学習会を開いており、多職種で学びあえるのは新医協ならではの、分野に関わらず、どなたでもご参加いただけます。

各分会：小児保健研究会／保健師部会／歯科部会／鍼灸部会／  
薬学領域部会／伝統医学研究会

詳細はホームページからご確認いただけます。



入会案内



新医協で開いた講演会は、(株)大月書店から「子育てと健康シリーズ」で出版されています。雑誌「母と子の健康」は、年2回発行しています。